



せせらぎ三島

ロータリークラブ
Seseragi-Mishima Rotary Club

SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2020～2021年度 RI会長 ホルガー・クナーケ
RIテーマ ロータリーは機会の扉を開く

クラブテーマ「思いはひとつ」

会長 加藤正幸

副会長 米山晴敏 幹事 服部光弥

第1462回例会

2020.10.16(金)曇

ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 呉竹

TEL.055-975-3210
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

会長 加藤正幸君



今日はプラザホテル移動例会です。15年ぶりということで懐かしい方も大勢いるかと思えます。グランドホテル・ブケ東海・呉竹と変えてきましたが今後については皆さんの意見を聞いてみたいですね。

先日のゴルフ同好会、久しぶりに参加させていただきました。台風一過の素晴らしい天気になり皆の念力を感じました。私個人はメンバー内で最多打数になりました。次回には沢山打ったで賞を作ってもらいたいです。大庭君はじめ委員の方、お世話になりました。

10月7日、北上プラザにておたまちゃん食堂のイベントに顔出してきました。参加していた人達は子供と親達、スタッフ皆が素晴らしい笑顔で盛り上がっていました。これも押田さんが希望してた通り実行できていましたね。見ただけで心が晴々くなりました。皆様も時間がありましたら顔出してみてください。

おめでとう

入会記念日 10月26日 田村康晃君
11月4日 大村典央君



幹事報告

幹事 服部光弥君

①本日、会場変更に伴いみしまプラザホテルとの「事前打ち合わせ」および「例会備品搬入」等々ご尽力いただいた大庭委員長率いる「SAA」さんに感謝申し上げます。さて、次回10月23日の第4例会は休会となります。11月第1例会は「ガバナー公式訪問」となります。会場は通常の「呉竹」となります。お間違えの無いようお願いいたします。

出 | 席 | 報 | 告 |

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前々回	24/31	77.42%	25/31	80.65%
今回	26/31	83.87%	会員総数	33名

欠席者

あなたが見えなくて残念でした。

岡君、中本君、宮澤君、山口(雅)君、渡邊君
(*出席免除会員の欠席者 田中君、中村君)

ビッグプッシュ ～これからの静岡県の方向性～



1. 知事の発言

☆菅総理への「教養のレベル発言」は問題。静岡県のリーダーとしての品格を疑う。

2. リニア問題

(1)何が行われようとしているのか

☆複雑な地質の南アルプスで、国内最難度の長大・大深度の山岳トンネル工事が行われようとしている。

(2)どういうリスクがあり、何が論点か

☆県は有識者からなる2つの専門部会(地質構造・水資源、生物多様性)を設置し、科学的根拠に基づき、JR東海と対話を進めている。

(3)なぜ議論・対話が進まないのか

☆基本認識が県とJR東海で異なるため、議論・対話がなかなか進んでいない。

3. 静岡県の経済の方向性

(1)コロナ禍で見た課題

- ①東京一極集中の是正
- ②新たな地域経済圏の形成
- ③「新しい生活様式」により、変わる就業形態・居住地域
- ④デジタル化への対応
- ⑤サプライチェーンのレジリエンス強化
- ⑥命を守る産業の基盤強化 ～海外依存度の高い医療用資材・機材の確保

(2)今後の方向性

- 首都圏スタートアップ企業との協業によるデジタル化の促進、ICT関連企業の誘致
- 企業のIoT実装やロボット導入促進によるサプライチェーンの強化
- デジタル技術の活用による既存産業の高度化、生産性の向上、産業構造の転換
- 本県の「場の力」(医療健康産業の集積)を活かした「命を守る産業」の基盤強化
- バイ・山やまの洲くに ※図

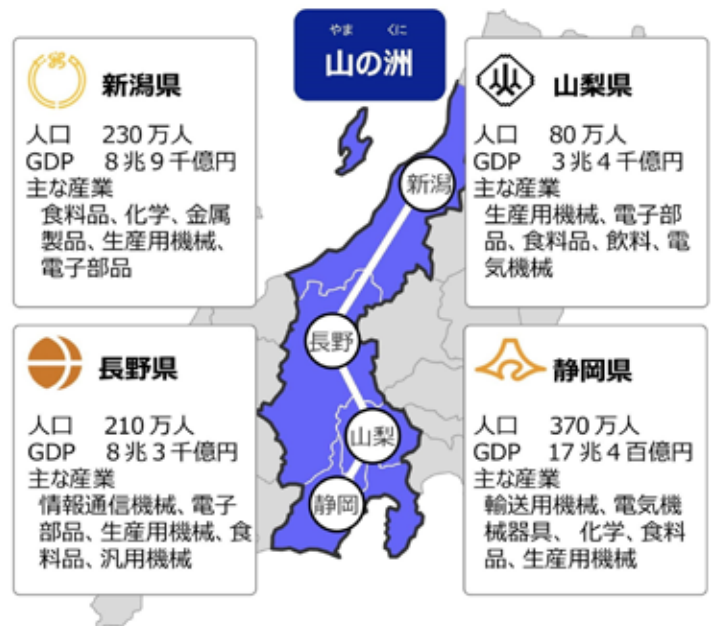
(中央日本4県による経済交流圏)

静岡県と山梨県に、長野県、新潟県を加え、その相互連携を中核に、人口約900万人、GDP計は約38兆円規模の「脱東京」の地域経済圏「山の洲」の形成を図り、従来の首都圏や中京圏などに依存した「生産と消費のメカニズ

ム」の抜本的な転換を進めていく。

「ビッグプッシュ」という言葉があります。要はドカンと背中を押すことですが、戦後の財閥解体や農地改革で日本は大きく変貌を遂げました。

コロナショックは人口集中から地方への分散を促すビッグプッシュとなる可能性が出てきました。こうした動きを人口の地方分散に結びつけていくためには、テレワークへの流れを定着させ、地方の側も受け皿を整備していく必要があります。



スマイルボックス

服部光弥君:10月16日、25年前結婚しました。25年経ちました感謝!

大庭靖貴君:先日のゴルフ同好会は10月とは思えない暑さの中お疲れ様でした。そんな中、私の義母が優勝してしまいましたので、代わりにスマイルします。

鈴木俊也君:先日のゴルフ同好会コンペで3位になりました。やっぱり練習ですね。スマイルします。

伊丹雅治君:本日卓話です。よろしくお願いいたします!